



eco タッチリモコン 据付工事説明書

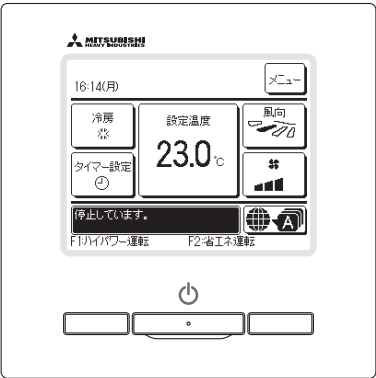
形式 RC-DX3C PJZ012D135
202004

この据付説明書は、リモコン関連の据付方法・注意事項を記載しております。
室内ユニット・室外ユニット・他に付属の説明書と合わせてご覧ください。
正しく工事していただくために、工事前に、必ずこの説明書をよくお読みください。

1. 安全上のご注意

- 工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく据付工事をしてください。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 - △警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
 - △注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。
- 状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。
●本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。

- 絶対にしないでください。
 - 必ず指示どおりに行ってください。
- お使いになる方は、この説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事される方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。



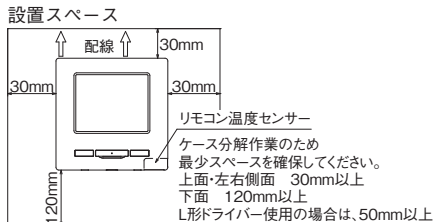
△警告

- 据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。
ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災、故障の原因になります。
- 据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う。
据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。
- 据付工事部品は必ず付属品および指定部品を使用する。
当社指定の部品を使用しないと、落下、火災、感電の原因になります。
- 据付は、重量に十分耐える所に確実に行う。
強度が不足している場合は、本機の落下などにより、ケガの原因になります。
- 電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。
電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。
- 据付工事は、必ず電源をしゃ断して行う。
感電、故障や動作不良の原因になります。
- 改造は絶対にしない。
感電、火災、故障の原因になります。
- 修理・点検に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF にする。
修理・点検にあたって、電源ブレーカが ON のままだと、感電およびケガの原因になります。
- 特殊環境、可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しない。
油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス(アンモニア・硫黄化合物・酸など)の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による感電、火災、故障の原因になります。
- 大量の水蒸気が発生するところ・結露するところには設置しない。
感電、火災、故障の原因になります。
- 洗濯室など水のかかる所では使用しない。
感電、火災、故障の原因になります。
- ぬれた手で操作しない。
感電の原因になることがあります。

3. 据付場所

図の設置スペースを確保してください。
また、据付方式は「スイッチボックスを使用」の場合、「壁面に直接据付」の場合の選択が可能です。
配線取出方向は「背面」、「上面中央」または「上面左」の場合の選択が可能です。
据付方式と配線取出場所を考慮のうえ、据付場所を決めてください。

室内機にグリル自動昇降パネルを採用される場合は、グリルの昇降が確認しやすい場所としてください。



4. 据付・配線工事

リモコンの据付・配線工事は下記に従って実施ください。
正面から見た取り付け寸法図

裏面から見た基板面

リモコンの上下ケースを組立て後、再度取り外す場合・リモコン下面の凹部にマイナスインプー等を挿し込んで軽くねじって外してください。
ケースを傷つけないよう、ドライバー先端にテープなどを貼ることをおすすめします。
取り外した上ケースは、水分・ゴミが付かないようにしてください。

スイッチボックスを使用する場合 (配線方向「背面」の場合)

①スイッチボックスとリモコン配線をあらかじめ埋め込んでおきます。
リモコン配線引込口はパテでシールしてください。

②下ケースに配線を通した後、スイッチボックスに2箇所固定してください。

1 個用スイッチボックスの場合

2 個用スイッチボックスの場合

③リモコン端子X、Yと室内ユニットの端子X、Yを接続してください。配線X、Yの極性はありません。
リモコン上ケース端子ねじで配線を固定してください。

④リモコン配線が噛みこまないように、上ケースを取り付けてください。

配線接続時のご注意

リモコンケース内を通る配線は0.5mm以下とし、シースをかみこまないように接続してください。
配線接続は、手締め (0.7N・m以下) で行ってください。
電動ドライバーを使用すると、故障や変形の原因になることがあります。

スイッチボックスを使用しない場合 (配線取出「上面中央」「上面左」の場合)

①ケース薄内部を配線太さに合わせ切り取ってください。

上面中央の場合は、上下ケース分解前に切り取ってください。基板内部への影響が少なく作業がやり易くなります。
上面左の場合は、基板内部への影響を与えないように切り取ってください。破片が内部に残らないように注意してください。

②リモコン下ケースを付属の木ねじ2本で平らな面に固定してください。
③上面中央の場合はケース背面に配線を通してください。(斜線部分)
④リモコン端子X、Yと室内ユニットの端子X、Yを接続してください。配線X、Yの極性はありません。リモコン上ケース端子ねじで配線を固定してください。
⑤リモコン配線が噛みこまないように、上ケースを付けてください。
⑥①で切り取った部分をパテでシールしてください。

△警告

- 本機を水洗いしない。
感電、火災、故障の原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。
- リモコンケーブル引込口をパテでシールする。
水分・ホコリ・虫などが浸入すると、感電・火災・故障の原因になります。
また、水分が浸入すると画面表示不良の原因になります。
- 病院・通信事業所などに据付けられる場合、ノイズに対する備えを行うこと。
インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響により、誤動作や故障の原因になります。
リモコン側から医療機器・通信機器への影響により、医療行為の妨げ・映像放送の乱れや雑音の弊害が生じる原因になります。
- リモコンの上ケースおよび USB 端子カバーを取り外したまま放置しない。
水分・ホコリ・虫などが浸入すると、感電・火災・故障の原因になります。

△注意

- リモコンを下記場所に設置しない。
(1) リモコンの変形・誤動作・故障の原因になる場合があります。
 - ・直射日光のあたる場所。
 - ・周囲温度が0℃以下、40℃以上になる場所。
 - ・取付面に凹凸のある場所。
 - ・取付部が強度を有しない場所。
- (2) リモコン内部部品へ水分が付着し、画面表示不良の原因になります。
 - ・リモコンが結露する湿度の高い場所。
 - ・水がかかる場所。
- (3) リモコンの温度センサーを使用して室内温度を検知する場合、正確な室温を検知できない場合があります。
 - ・部屋の平均的な温度を検知できない場所。
 - ・熱源の影響を受ける場所。
 - ・ドアの開閉による室外空気の影響を受ける場所。
 - ・直射日光やエアコンから吹き出した風が直接当たる場所。
 - ・壁面温度と室内温度の差が大きい場所。
- (4) 室内機にグリル自動昇降パネルを使用する場合、昇降動作を確認できない場合があります。
 - ・室内ユニットが見えない場所。
- パソコンに USB で接続する場合、専用のソフトウェアを使用する。
パソコンに他の USB 機器とリモコンを同時に接続しない。
リモコン・パソコンの誤動作・故障の原因になります。

2. 部品確認

下記が付属されています。	
付属品	リモコン本体、木ねじ (φ 3.5 × 16) 2 本、取扱説明書・据付工事説明書

現地手配部品は、以下です。各々の据付方法に従い準備してください。

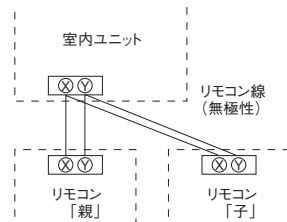
品 名	所要量	記 事
スイッチボックス 1 個用 または 2 個用 (JIS C8340)	1	壁面に直接据付けられる場合は不要です。
薄銅電線管 (JIS C8305)	必要量	
ロックナット・ブッシング (JIS C8330)	必要量	
モール (JIS C8425)	必要量	リモコンケーブルを壁面に這わす場合に必要です。
パテ	適量	隙間シール用
モリーアンカー	必要量	
リモコンケーブル (0.3mm ² × 2 線)	必要量	100m を超える場合は右表

延長距離が100mを超える場合
リモコンケース内を通る配線は最大0.5mm²以下とし、リモコン外部の近傍で配線接続により、サイズ変更してください。配線する際は水分等が浸入しないような処置を行ってください。

200m 以内	0.5mm ² × 2 心
300m 以内	0.75mm ² × 2 心
400m 以内	1.25mm ² × 2 心
600m 以内	2.0mm ² × 2 心

5. 複数リモコン使用時の親子設定

室内ユニット1台または1グループに対して最大2個までのリモコンを接続できます。
片側が親リモコン、反対側が子リモコンになります。
右表のように子リモコンは操作できる機能に制限があります。



6項の操作で「親」「子」の設定をしてください。

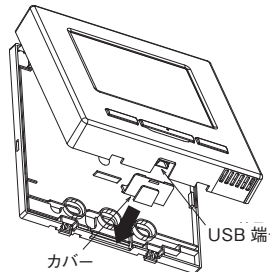
リモコン操作		親	子
運転 / 停止、設定温度切換、風向切換・オートスイング、風量切換 操作		○	○
エアフレックス ON/OFF		○	×
ハイパワー運転、省エネ運転		○	×
室外静音制御		○	×
便利機能			
フリーフロー設定		○	×
エアフレックス (風よけ) 設定		○	×
タイマー設定		○	○
おこのみ設定		○	○
ウィークリータイマー		○	×
うるす番運転		○	×
換気		○	○
言語切換設定		○	○
室外静音制御		○	×
見てみて		○	×
消費電力量表示		○	×
省エネ設定		○	×
お手入れ			
フィルターサインリセット		○	○
グリル昇降		○	○
お掃除パネル操作		○	×
ユーザー設定			
初期設定		○	○
管理者設定		○	×
室外静音タイマー		○	×
設定温度範囲		○	×
温度設定刻み切換		○	×
設定温度表示切換		○	○
リモコン表示設定		○	○
管理者パスワード変更		○	○
スイッチ機能変更		○	○

※リモコンに接続されている室内ユニットが複数台の場合、子リモコンから室内ユニットの選択はできません。全台同時に昇降します。

リモコン操作		親	子
サービス設定	据付設定		
	据付日登録	○	×
	サービス情報入力	○	○
	試運転	○	×
	ダクト機圧修正	○	×
	自動アドレス変更	○	×
	観室内機アドレス設定	○	×
	バックアップ制御	○	×
	人感センサー設定	○	×
	グリル昇降操作	○	○
	リモコン親子設定	○	○
	短辺センサー制御	○	×
	リモコンセンサー	○	×
	リモコンセンサー補正	○	×
	運転モード選択	○	×
	温度設定単位	○	×
	ファン速度	○	×
	外部入力設定	○	×
	上下ルーバー制御	○	×
	左右ルーバー制御	○	×
	換気設定	○	×
	停電補償	○	×
	設定温度自動設定	○	×
	風量自動設定	○	×
室内設定			
サービス・メンテナンス	エアカコン No. 表示	○	○
	次回点検日	○	×
	運転データ表示	○	×
	点検表示	○	×
	異常時運転データ表示・消去	○	×
	定期点検リセット	○	○
	室内設定保存	○	×
	特殊操作	○	×
	室内機アドレス消去	○	×
	CPU リセット	○	○
	初期化設定	○	×
	タッチパネル調整	○	○
	室内機容量表示	○	×
	お掃除パネル点検	○	×

お知らせ パソコン接続について

USBコネクター (mini-B) を介してパソコンからの設定が可能です。
上ケース下面カバーを外して接続してください。
使用後はカバーを元の位置にはめてください。
接続には、専用のソフトが必要です。
詳細は、ホームページ・技術資料を参照してください。



お知らせ パスワード初期化

管理者パスワード (日常使用する項目設定用) とサービスパスワード (据付・試運転・メンテナンス用) があります。
○管理者パスワード初期値は、0000 です。設定変更ができます (取扱説明書参照)。
管理者パスワードを忘れた場合は、管理者パスワード入力画面で [F1] [F2] スイッチを同時に5秒長押しするとパスワードは初期化されます。
○サービスパスワードは、9999 です。設定変更できません。
管理者パスワード入力の時、サービスパスワードでも受付られます。



おねがい

1つのリモコンに複数台のFDT、FDTcを接続する場合、パネルの種類をエアフレックス機能のあるパネルか、標準パネルのどちらかに統一してください。

6. 電源投入初期設定

電源投入時の表示に沿って親子リモコン設定を行います。

- ・親子が設定されていない場合⇒(1)
- ・親子が設定されている場合⇒(2)

(1) 親子が設定されていない場合

- ①⇒②親子入力画面を表示します。
枠で囲まれた[親][子]どちらかをタッチしてください。初期設定作業を開始します。
誤ってタッチした場合は、初期設定作業が終了後に設定変更することができます。(8. リモコン機能設定④)
- 室内ユニット1台または、1グループに、2個のecoタッチリモコンが接続されている場合、1個目を[親]で設定開始すると2個目は自動で[子]になります。

①スタート画面

リモコンバージョン: 0000-000
プログラムID: 000

②親子設定入力画面

親、子どちらかを設定して下さい。

親子

ご注意

リモコン1台の場合は、親をタッチしてください。
初期状態では、どちらか選択されるまで、待ち続けます。

[親]を選択した場合 ③⇒④⇒⑤で画面が遷移します。
[子]を選択した場合 ①⇒⑧⇒⑤で画面が遷移します。

③室内機検索中

室内機検索中

50 %

通信が10分間確定しない場合、赤LEDが点滅します。

④室内機情報取得中

室内機情報取得中

終了目安:約 1230秒

⑤TOP画面

16:14(月) メニュー

冷房 設定温度 23.0℃ 風向

タイマー設定 ④

停止しています。

F1:ハイパワー運転 F2:省エネ運転

(2) リモコンの親子設定がされている場合

⑥設定継続確認画面

電源立上げ前の設定を継続しますか?

はい いいえ

はい ⑧⇒⑤で画面が遷移します。
いいえ ⑦に画面が遷移します。
表示が15秒間タッチされない場合は[はい]継続を認識して⑤画面に変わります。

⑦初期化確認画面

リモコンの設定を全て初期化しますか?

はい いいえ

はい ①⇒②で画面が遷移します。
いいえ ⑥に画面が遷移します。
初期化すると出荷状態に戻ります。

⑧初期設定中画面

リモコン初期設定中

7. 据付設定 試運転 (つづき)

⑫自動アドレス変更

自動アドレス変更

室内機No.	室外機No.
000 ⇒ 001	00 ⇒ 01
001	00 ⇒ 01
002	00
003 ⇒ 004	00
004	01
005	01

変更 次ページ 戻る

個別発停マルチシリーズで使用の際に自動アドレス設定で登録されている場合に操作できます。室内ユニット毎の室内外アドレスを変更するための機能です。室内ユニットを選択して⑫変更をタッチすると⑬に画面が遷移します。
⑬セッをタッチすると⑫に画面が遷移し、新アドレスが表示されます。
⑫確定をタッチすると登録されます。

⑬自動アドレス変更

自動アドレス変更

室内機 No.2 接続室外機 No.0

003 01

セッ 戻る

⑭親室内機アドレス設定

親室内機アドレス設定

127

解除 セッ 戻る

個別発停マルチシリーズで親室内ユニットのみ、冷房・暖房運転モードの選択を許可します。子とする室内ユニットに対し、親室内機アドレスを設定します。親室内機アドレスが設定された子室内ユニットは、親室内ユニットの設定に従います。

⑮バックアップ制御

バックアップ制御

ローテーション 無効 詳細設定 ⑬

キャパシティバックアップ 無効 詳細設定 ⑬

フォルトバックアップ 無効

登録 戻る

⑯ローテーション詳細設定

運転切換時間設定

100 時間

セッ 戻る

ローテーションの運転を切り換える時間を設定します。
1～999時間の間で1時間刻みで設定可能です。
時間切換後、[セッ]で仮設定してください。仮設定後バックアップ制御画面に戻って[登録]をタッチしてください。

⑰キャパシティバックアップ詳細設定

運転開始温度差設定

5℃

セッ 戻る

キャパシティバックアップの1台⇔2台を切り換える設定温度と室温の温度差を設定します。
2～5℃の間で1℃刻みで設定可能です。温度切換後、[セッ]で仮設定してください。仮設定後バックアップ制御画面に戻って[登録]をタッチしてください。

バックアップ制御の制約条件

- 運転モードが「自動」の場合、バックアップ制御はできません。運転モードが「自動」に設定された空調機にバックアップ制御を設定すると、運転モードは自動的に「冷房」モードに切り換わります。
- ローテーション制御を設定した場合は、自動的にフォルトバックアップ制御も有効に設定されます。この場合、フォルトバックアップ制御のみを無効にすることはできません。ローテーション運転を無効にした場合は、フォルトバックアップ制御も無効になります。
- キャパシティバックアップ制御を設定した場合は、自動的にフォルトバックアップ制御も有効に設定されます。この場合、フォルトバックアップ制御のみを無効にすることはできません。キャパシティバックアップ制御を無効にした場合は、フォルトバックアップ制御も無効になります。
- フォルトバックアップ制御を単独で有効に設定することも可能です。
- るす番運転、ウォームアップ設定、バックアップ制御と同時に設定することはできません。
- ローテーション運転制御または、フォルトバックアップ制御設定時には、設定対象となっている室内機2台(2グループ)の内、どちらか一方のみが運転します。両方同時に運転することはありません。
- いずれの制御も、室内アドレスの若い室内機が先に運転開始します。

7. 据付設定 試運転

TOP画面 [メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [据付設定] ⇒ [サービスパスワード]

①据付設定メニュー#1

据付設定

据付日登録 ③

サービス情報入力 ④

試運転 ⑦

ダクト機静圧補正 ⑪

自動アドレス変更 ⑫

次ページ 戻る

選択した画面に移ります。

②据付設定メニュー#2

据付設定

親室内機アドレス設定 ⑭

バックアップ制御 ⑮

人感センサー設定 ⑮

グリル昇降操作 ⑮

前ページ 戻る

選択した画面に移ります。

③据付日登録

据付日登録

年 月 日

2010/1/1

年月日を設定してください。 セッ 戻る

▲▼で設定してください。
[セッ]で登録されます。

④サービス情報入力

サービス情報入力

連絡先名 ⑤

連絡先TEL ⑥

戻る

お客様がサービスを依頼される際の連絡先を入力してください。

⑤連絡先名登録

連絡先名

数字 英字 かな 漢字 半角

削除 次 戻る

連絡先名を半角26文字相当以内で入力し、[セッ]ボタンをタッチしてください。

⑥連絡先TEL登録

連絡先TEL

0 1 2 3 4 削除

5 6 7 8 9 セッ 戻る

連絡先電話番号を13文字以内で入力し、[セッ]ボタンをタッチしてください。

⑦試運転

試運転

冷房試運転 ⑧

ドレンポンプ試運転 ⑨

周波数固定運転

お掃除試運転 ⑩

戻る

選択した画面に移ります。

⑧冷房試運転

冷房試運転

開始

開始をタッチすると冷房5℃で30分間試運転します。30分経過及び、TOP画面で運転/停止、運転モード、設定温度を変更すると試運転を終了します。

戻る

停止中に操作可能です。室温が低く冷房試運転ができない場合、設定を30分5℃にして運転します。

⑨ドレンポンプ試運転

ドレンポンプ試運転

運転 停止

戻る

ドレンポンプのみで運転が可能です。

⑩お掃除試運転

お掃除試運転

フィルター清掃

プラン清掃①

プラン清掃②

戻る

FDT お掃除ラクリーナパネルを組合せる場合に操作できます。詳細は、お掃除ラクリーナパネルの説明書をご覧ください。

⑪ダクト機静圧補正

ダクト機静圧補正

10 Pa

セッ 戻る

機外静圧補正機能付ダクト形室内ユニットを組合せる場合に操作できます。機外静圧を選択し、[セッ]ボタンをタッチしてください。

7. 据付設定 試運転 (つづき)

⑮人感センサー設定

人感センサー

無効

有効

設定を選択してください。 戻る

リモコンに接続されている室内機の赤外線センサーの[有効]/[無効]かを選択します。

ご注意

- 人感センサーを採用のお客様は上記の設定を行ってください。
人の活動量を検知させたい室内機を有効にしてください。
赤外線センサー（人感センサー）設定が無効の場合には、人の活動量を検知しないため赤外線センサー制御（パワーセーブ、オートオフ）を行いません。
- 4形以前の室内機は、赤外線センサー（人感センサー）設定を有効にできません。
赤外線センサー（人感センサー）設定をタッチすると、「操作無効です」と表示されます。

⑮グリル昇降操作設定

グリル昇降操作

無効

有効50Hz

有効60Hz

操作を選択してください。 戻る

自動昇降パネルを組合せる場合は、据付場所の電源周波数をタッチしてください。

ご注意

グリル自動昇降パネルを採用のお客様は、上記の設定を行ってください。

8. リモコン機能設定

お知らせ：停止中のみ操作可能

TOP画面 [メニュー] ⇒ [サービス設定] ⇒ [リモコン設定] ⇒ [サービスパスワード]

①リモコン設定メニュー

リモコン設定

リモコン親子設定 ②

吸込センサー制御 ③

リモコンセンサー ④

リモコンセンサー補正 ⑤

運転モード選択 ⑥

次ページ 戻る

選択した画面に移ります。

リモコン設定

温度設定単位 ⑦

ファン速度 ⑧

外部入力設定 ⑨

上下ルーパ制御 ⑩

左右ルーパ制御 ⑪

前ページ 次ページ 戻る

リモコン設定

換気設定 ⑫

停電補償 ⑬

設定温度自動設定 ⑭

風量自動設定 ⑮

前ページ 戻る

②リモコン親子設定

リモコン親子設定

親

子

戻る

リモコンの親子設定を変更する場合に操作します。

③吸込センサー制御

吸込センサー制御

個別

親機

平均

戻る

室内ユニットの吸込センサーの検知温度によりサーモ判定を行います。1台のリモコンに複数室内ユニットが接続されている場合、サーモ判定に用いる吸込温度センサーを選択できます。

- [個別]: 各々の室内ユニットの吸込温度でサーモ判定します。ブルーラル接続されている場合はブルーラル親機の吸込温度を基準とします。
- [親機]: 接続されている室内ユニットの中で、アドレスの若い室内ユニットの吸込温度でサーモ判定します。1台のリモコンに、ブルーラル接続が複数接続されている場合は、ブルーラル親機間でアドレスが若い室内ユニットの吸込温度を基準とします。
- [平均]: 接続されている室内ユニットの吸込温度を平均し、サーモ判定します。

8. リモコン機能設定（つづき）

④リモコンセンサー

リモコンセンサー

無効

有効

有効(暖房のみ)

有効(冷房のみ)

操作を選択してください。

戻る

室内ユニット本体吸込センサーをリモコン側に変更できます。

無効

室温表示は、本体側センサーになります。

有効

室温表示は、リモコン側センサーになります。

有効(暖房のみ)

室温表示は、暖房中のみリモコン側センサーになります。

有効(冷房のみ)

室温表示は、暖房以外で運転中にリモコン側センサーになります。

設定温度

23.0℃

室温 22℃

本体側センサー温度を表示した場合

⑥運転モード選択

運転モード選択

自動

無効

有効

冷房

無効

有効

暖房

無効

有効

除湿

無効

有効

設定を選択してください。

セット

戻る

リモコン側センサー温度を表示した場合

設定温度 23.0℃
室温(リモコン) 22℃

リモコンセンサー補正

リモコンセンサー補正

冷房時補正

暖房時補正

操作を選択してください。

戻る

リモコンセンサー検知温度の補正ができます。

冷房、暖房共に－3～＋3の範囲で設定します。

(図は冷房時の場合)

⑦温度設定単位

温度設定単位

℃

°F

操作を選択してください。

戻る

設定温度の単位を設定します。

⑧ファン速度

ファン速度

4速

3速

2速(急-弱)

2速(急-強)

1速

操作を選択してください。

戻る

ファン速度選択の変更が可能です。
室内ユニットにより対応できない場合があります。

⑨外部入力方式

外部入力設定

個別

全台

操作を選択してください。

戻る

1つのリモコンに複数室内ユニットが接続された場合、運転/停止に対してCNT入力の範囲を設定できます。
[個別] CNT入力された室内ユニットのみに適用されます。
[全台] リモコンが接続されている室内ユニット全てに適用されます。

⑩上下ルーバ制御

上下ルーバ制御

4位置停止

フリー停止

操作を選択してください。

戻る

4位置停止|上下吹出ルーバを4段階で設定可能。
フリー停止|リモコンSW操作直後の位置に停止します。

⑪左右ルーバ制御

左右ルーバ制御

固定位置停止

フリー停止

操作を選択してください。

戻る

固定位置停止|左右吹出ルーバを8パターンで設定可能。
フリー停止|リモコンSW操作直後の位置に停止します。

⑫換気設定

換気設定

無効

連動

単独操作

操作を選択してください。

戻る

換気機器組合せの設定ができます。
無効|接続無し。
連動|エアコン運転/停止に連動し、換気出力(CNT)に出力します。
単独操作|メニューから換気を選択により換気単独で運転/停止出力を行います。

8. リモコン機能設定（つづき）

⑬⑭⑮（有効/無効設定）

停電補償

有効

無効

操作を選択してください。

戻る

⑬停電保障

運転中に停電した場合、

有効

停電復旧（電源投入後の制御終了）しだい、停電前の状態に戻ります。

無効

停電復旧後、停止します。

⑭室温自動設定

有効

室温設定画面から自動の選択が可能になります。

無効

室温設定の画面上に自動の選択スイッチが表示されません。

⑮風量自動設定

有効

風量設定画面から自動の選択が可能になります。

無効

風量設定の画面上に自動の選択スイッチが表示されません。

(図は停電保障の場合)

9. 室内機能設定

お知らせ：停止中のみ操作可能

TOP画面

メニュー⇒

サービス設定⇒

室内設定⇒

サービスパスワード

①室内機選択

室内機選択

メニュー

000

001

002

003

004

005

006

007

全台

次ページ

戻る

室内機No.を選択してください。

②データ読込中

データ読込中

データ読込中です。しばらくお待ちください。

室内ユニットからデータ受信後に④に画面が切りかわります

③室内設定メニュー

室内設定

風速設定

フィルターサイン

外部入力設定

外部入力1方式切換

外部入力2設定

操作を選択してください。

次ページ

戻る

室内設定

外部入力2方式切換

暖房室温補正

吸込温度補正

冷房ファン制御

暖房ファン制御

操作を選択してください。

前ページ

次ページ

戻る

室内設定

フロスト防止温度

フロスト防止制御

ドレンポンプ運転

冷房ファン残留運転

暖房ファン残留運転

操作を選択してください。

前ページ

次ページ

戻る

室内設定

風量自動切換

室内過負荷アラーム

外部出力設定

操作を選択してください。

前ページ

戻る

室内設定

暖房ファン間欠

送風サーモ運転

外調機設定

運転モード自動設定

サーモ判定切換

操作を選択してください。

前ページ

次ページ

戻る

複数室内ユニットを接続の場合、接続された室内ユニットが表示されます。
000|～|015 各室内ユニット毎に個別設定されます。
全台|全台同一設定されます。

選択した画面に移ります。

9. 室内機能設定（つづき）

④風速設定

風速設定

標準

設定1

設定2

操作を選択してください。

戻る

室内ユニットの風速設定を設定します。詳細は、技術資料を参照ください。

⑤フィルターサイン

フィルターサイン

表示なし

設定1

設定2

設定3

設定4

操作を選択してください。

戻る

フィルターサイン点灯時間を設定します。

⑥外部入力1設定

外部入力1設定

運転/停止

許可/禁止

冷房/暖房

緊急停止

設定温度ソフト

操作を選択してください。

次ページ

戻る

室内ユニットCNT入力時の制御を設定します。詳細は、技術資料を参照ください。

⑦外部入力1方式

外部入力1方式切換

レベル入力

パルス入力

操作を選択してください。

戻る

室内ユニットCNTへの入力信号方式を設定します。
詳細は、技術資料を参照ください。

⑧⑨（温度補正）

暖房室温補正

▲▼で補正温度の変更ができます。

+2.0℃

セット

操作を選択してください。

戻る

⑧暖房室温補正
暖房サーモ判定温度を補正します。
0℃/＋1℃/＋2℃/＋3℃
⑨吸込温度補正
本体吸込温度センサーの検知温度を補正します。
－2.0℃/－1.5℃/－1.0℃/0.0℃/＋1.0℃/＋1.5℃/＋2.0℃
(図は暖房室温補正の場合)

⑩⑪（ファン制御）

冷房ファン制御

弱風

設定風量

間欠

停止

操作を選択してください。

戻る

⑩冷房ファン制御/⑪暖房ファン制御
冷房/暖房のサーモOFF中のファン速度を設定します。
弱風 弱風運転
設定風量 サーマON中と同風量
間欠 2分Lo(ULo)運転/5分停止
停止 停止
(図は冷房ファン制御の場合)

⑫フロスト防止温度

フロスト防止温度

温度 低

温度 高

操作を選択してください。

戻る

フロスト防止制御温度の切換ができます。

⑬フロスト防止制御

フロスト防止制御

有効

無効

操作を選択してください。

戻る

フロスト防止制御後、ファン速度が
有効 アップします。
無効 変化しません。

⑭ドレンポンプ運転

ドレンポンプ運転

通常

暖房時連動運転

暖房/送風時連動運転

送風時連動運転

操作を選択してください。

戻る

通常|冷房・除湿時に運転
暖房時連動|通常＋暖房
暖房/送風時連動|全運転中
送風時連動|通常＋送風

⑮⑯（ファン残留運転）

冷房ファン残留運転

なし

設定1

設定2

設定3

操作を選択してください。

戻る

⑮冷房ファン残留運転/⑯暖房ファン残留運転
冷房/暖房の停止またはサーモOFF後のファン残留運転時間を設定します。
なし|ファン残留運転なし
設定1|0.5時間
設定2|2時間
設定3|6時間
※残留時間が異なる場合があります。

⑰暖房ファン間欠

暖房ファン間欠

非連動

20分停止5分送風

5分停止5分送風

操作を選択してください。

戻る

暖房運転、停止またはサーモOFF後のファン制御を設定します。
非連動|停止
20分停止5分送風|25分毎に条件チェックして5分送風
5分停止5分送風|10分毎に条件チェックして5分送風

⑱送風サーモ運転

送風サーモ運転

無効

有効

操作を選択してください。

戻る

サーキュレーター運転として使用する場合
無効|送風時連続運転
有効|送風時リモコンと本体の温度差を見て送風運転/停止します。

⑲外調機設定

外調機設定

圧力制御標準

圧力制御切換

操作を選択してください。

戻る

マルチシステムにて、外調機の場合に設定します。
圧力制御標準|通常
圧力制御切換|運転中の室内ユニットが全て、この設定の場合、圧力制御値が変わります。

⑳運転モード自動設定

運転モード自動設定

自動1・2・3切換

自動1関連設定

自動2関連設定

自動3関連設定

操作を選択してください。

戻る

運転モード自動での冷房/暖房切換方を3方式から選択できます。

㉑自動1・2・3切換

自動1・2・3切換

自動1

自動2

自動3

操作を選択してください。

戻る

自動1|設定温度と室温の温度差で、冷房/暖房が切換わります。
自動2|設定温度と室温の温度差及び外気温度で冷房/暖房が切換わります。
自動3|室温及び外気温度で、冷房/暖房が切換わります。

10. サービス・メンテ方法（つづき）

⑦異常時運転データ表示

異常時運転データ表示

室内機	000	異常コード	E09	室外機
項目	データ			
01	運転モード	冷房		
02	設定温度	28℃		
03	吸込温度	26℃		
05	室内熱交温度1	10℃		
06	室内熱交温度2	10℃		

次ページ戻る

異常発生直前の運転データが表示されます。
表示する運転データの項目は前頁のとおりです。

⑩室内設定保存

室内設定保存

室内設定を保存

室内設定自動保存 ⑪

保存データの転送 ⑫

戻る

⑪室内設定自動保存

室内設定自動保存

設定時刻に室内設定を自動保存します。

▲AM

▼

0:00

▲

▼

セット

設定なし戻る

▲▼で時間を選択し、セットを押してください。

毎日の自動保存時刻を設定します。
[設定なし]を選択すると、自動保存は行いません。

⑬特殊操作

特殊操作

室内機アドレス消去

CPUリセット

初期化設定

タッチパネル調整 ⑭

戻る

選択した画面に移ります。

⑧異常時運転データ消去

異常時運転データ消去

はい

戻る

異常時運転データが消去されます。

[室内設定を保存] リモコンに接続されている室内ユニットすべての設定をリモコンに保存します。
[室内設定自動保存] 毎日の自動保存時刻を設定します。
[保存データの転送] リモコンに保存した室内設定データを室内ユニットに転送します。

⑨定期点検リセット

定期点検リセット

定期点検をリセットしますか？

はい

戻る

定期点検リセット操作により、時間カウントがリセットされます。

お知らせ
室内機基板を交換したが、設定内容が判らなくなったことはありませんか？
リモコンに室内機設定を保存しておく、
[保存データの転送] により、保存されたデータが室内機に書込まれます。

⑫保存データの転送

室内機選択

000	001	002	003
004	005	006	007

次ページ戻る

室内機No.を選択してください。

転送する室内ユニットを選択すると、確認画面が表示されますので、データ転送を行ってください。

[室内機アドレス消去] マルチ室内ユニットの記憶が消去されます。
[CPUリセット] 接続されている、室内ユニット・室外ユニットのマイコンがリセット（停電復帰状態）されます。
[初期化設定] 接続されている、リモコン・室内ユニットの設定が初期値（出荷状態）になります。
[タッチパネル調整] 表示とタッチ位置が一致しない場合に調整します。

10. サービス・メンテ方法（つづき）

⑭タッチパネル調整

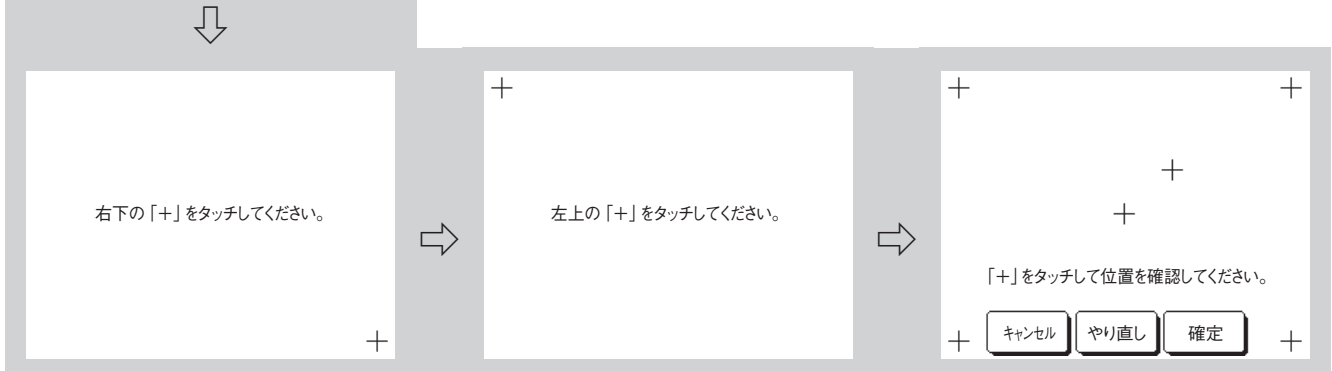
タッチパネル調整

調整開始

調整開始をタッチしてください。

戻る

表示とタッチ位置が一致しない場合に調整します。
画面の指示にそって、[+]マーク中心をタッチしてください。
[確定]で終了します。



⑮室内機容量表示

室内機容量表示

室内機No.	容量
000	40
001	71
002	80
003	112
004	224
005	280

次ページ戻る

リモコンに接続されている室内機の容量を表示します。
室内ユニット—室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。

⑯お掃除パネル点検

お掃除パネル点検

個別点検

位置認識指令

位置合わせ制御

点検お掃除運転

戻る

FDTお掃除パネルを組合せる場合に操作できます。詳細は、お掃除パネル説明書を参照ください。